

ジャノメガザミが採捕されました。

令和2年9月17日、羽田浅場での貝桁網調査でガザミ類の子供が採捕されました。甲羅をよく見ると、白地で縁取られた黒丸模様が3つあることからジャノメガザミであることがわかりました。

当協会での調査では、ジャノメガザミは平成4年11月に1個体採捕されたのみで、今回の採捕は2例目となりました。

調査海域が三枚洲と羽田空港周辺に限られますが、湾奥浅場においては、ガザミが67%で最も多く、次いでタイワンガザミが33%で、イボガザミとジャノメガザミは希少なガザミ類となっています。



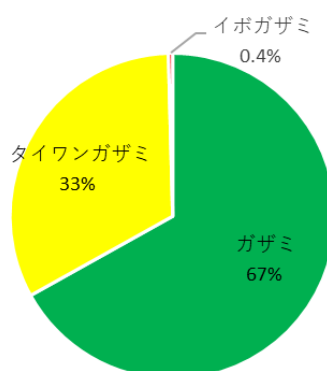
今回、採捕されたジャノメガザミ（全甲幅 28.2mm）



平成4年に羽田浅場で採捕されたジャノメガザミのホルマリン標本（甲幅 10.8cm）



採捕地点
(羽田空港浅場)



イボガザミ



ガザミ



タイワンガザミ

当協会の調査で採捕されたガザミ類の種類別割合
(平成19年度～令和元年度：採捕数1203個体)